

静岡労働局発表
令和3年9月27日

【担当】
静岡労働局労働基準部健康安全課
課長 松本 政浩
課長補佐 宮澤 純
産業安全専門官 井出田 倫孝
電話 054-254-6314

静岡労働局

労災死亡事故が急増 多発警戒を発令

～直近1か月において死亡災害が6件発生～

静岡県内では令和3年8月27日から9月25日までの期間において、6件もの死亡災害事故が多発しています。

このため、静岡労働局（局長 石丸哲治）では、「労災死亡事故多発警戒」を発令し、あらゆる機会を通じて県内企業及び労働者に対して注意喚起を行っています。



労災死亡事故多発警戒中

直近1か月において6人が死亡

令和3年8月27日から9月25日までの期間において、6件もの死亡災害事故が多発しています。

死亡災害は当然ながら、全ての労働災害の発生抑止に万全を期してください。

発生日	発生地	発生状況
9月25日	熱海市	河川への土砂流出による穴を塞ごうと、ドラグショベルを旋回させたところ、ドラグショベルがバランスを崩し被災者は川に投げ出された。その上にドラグショベルも墜落した。
9月9日	富士市	紙管ロールの製造工程において、機械を止めずに切れた紙を繋げようとしたところベルトに巻き込まれた。
9月6日	浜松市	コンクリート造の建物解体工事において、手すりのない2階のベランダから約3.75m墜落した。
9月4日	富士市	栽培室において高さ1.3mの作業台から墜落し、頭部を強打した。
9月1日	静岡市	ディーゼル発電機を稼働させながら点検を行っていたところ、感電死した。
8月27日	富士市	倉庫新築工事において、鉄筋に付着したコンクリートを清掃していた被災者が熱中症で倒れ、搬送先の病院で3日後に死亡した。

労働災害を防止するために

- ☆ 企業内の安全管理体制を見直し、法令遵守は当然のこと、必要な安全衛生対策が講じられているか、再確認してください。
- ☆ リスクマネジメントなどを通じ、機械装置の安全措置が講じられているか、また、より安全な措置が可能かどうか検討してください。
- ☆ 5Sなどの安全の基本、法令の内容、企業内ルールなど、安全衛生に対する教育を再度労働者に対して実施してください。